

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392700049
事業所名	医療法人三善会グループホームふるかわ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	民生委員や老人会の会長とも疎遠となってしまう、コロナによる孤立化が心配される日々を送るものの、近隣からは季節の花が2週に1度程度届くほか、キュウリやヌキ菜などの野菜の差し入れもあります。なかには味噌漬けなど手の込んだものもあって、忘れずに気にかけてくださり、事業所では感謝しています。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	昨年の11月は参会できていますが、その後現在までは書面開催となっています。事業所は書面開催のときは返信シートを同封しており、メンバーからは「コロナと対策情報を他のグループホームと共有できるようになるといいですね」といった意見が届き、双方向のやりとりが叶っています。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	地域包括支援センターには隣に立地することもあって、日頃から気にかけてもらえています。津島市からは「メンバーが会する運営推進会議ができず、事業所内で2ヶ月分の運営内容をまとめものを作成した場合は書面開催と明示して提出すること」と改めてアナウンスがあり、本年4月から事業所でもそのように正しています。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	事業所でも陽性者がでて、「家族にはいち早く伝えねば」とショートメールや電話で伝えており、他の事柄でもきめ細やかな対応に感じている様子が家族アンケートには信頼が滲みます。また、これまでも実施してきたことですが、絵手紙など温もりが伝わる便りを手厚くし、面会の機会が減った本人との関係が保たれるよう苦心しています。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

--

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎	○								